



## 株主の皆様へ

代表取締役社長  
多田野 宏一

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
ここに2019年度中間期(2019年4月1日から2019年9月30日まで)のご報告をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、輸出弱含みの中、個人消費は持ち直し、設備投資は堅調を維持、景気は緩やかに回復しました。米国経済は回復持続、欧州経済は一部に弱い動き、中国経済に減速が見られました。一方で、米中貿易戦争、英国EU離脱問題、点在する地政学的リスク等もあり、極めて不透明な状況が続いております。  
私どもの業界は、日本では、東京オリンピック・パラリンピックに向けた建設需要や復旧復興・防災減災・インフラ老朽化対策・民間建設投資等により稼働が堅調に推移し、需要は増加しました。海外では、中東を除き、需要は回復基調が続きました。

このような経営環境の中、当社グループは、長期目標であるLE(Lifting Equipment)世界No.1達成に向け、積極的な投資活動を行っております。  
本年8月には、建設用クレーン及びブーム・シリンダ等主要部品の生産能力を高め、日本で5番目となる香西工場が本格稼働を開始しました。  
また、7月末には、米国Terex社から、Demagブランドのクレーン事業の買収が完了しました。同事業の買収により、オールテレーンクレーン事業の更なる拡充を図り、新たにクロークレーンを当社グループの製品ラインナップに加え、幅広いお客様ニーズに対応することが可能になります。

当中間期は、4年振りの増収増益となりました。なお、日本向け売上高は、2000年度中間期の連結決算開始以降、過去最高となり、総売上高は、4年振りに1,000億円超えとなりました。

さて、昨年1月19日に公表しました米国排ガス規制の緩和措置に関する自己申告については、現在、米国当局(環境保護庁・司法省)との協議が進行中です。協議の終了時期は見通せておりませんが、今後、開示が必要な事由が判明しましたら、適時適切に対応いたします。なお、現在は、最も厳しい規制に適合するエンジンを搭載した建設用クレーンのみを販売しており、北米での販売に影響は出ておりません。株主の皆様及び関係各位にご心配をおかけしますことをお詫び申し上げます。

今後の経済見通しにつきましては、日本では、堅調な雇用環境を背景に個人消費は底堅く推移するものの、輸出低迷や設備投資の伸び鈍化により、力強さに欠ける展開が予想されます。海外では、景気回復が期待される一方、米中貿易戦争、英国のEU離脱問題、点在する地政学的リスク等もあり、引き続き不透明な状況が懸念されます。

当社グループを取り巻く市場環境は、日本では、建設用クレーンは高稼働を維持するものの、オペレーター不足もあり需要は横ばい、小型トラック排ガス規制駆け込み需要の反動減により、車両搭載型クレーン・高所作業車は減少を見込んでおります。海外では、機種別・地域別にばらつきはあるものの、引き続き回復基調と予想しております。

2017年度をスタートとする「中期経営計画(17-19)」は「強い会社」に(赤い矢印に集中)を基本方針として、3つの重点テーマ実現のために、9つの戦略に取り組んでおります。

「強い会社」とは、いかなる外部環境にあろうとも、「利益を出す」・「人を育てる」を毎期継続することができる会社です。

当社グループでは、コントロールできない「市場・需要・為替(=青い矢印)」の中で、事業に対する「自助努力(=赤い矢印)」に集中し、これに「投資(=黄色い矢印)」の成果を加えたものが、「業績(=黒い矢印)」と位置付けております。「中期経営計画(17-19)」では、「強い会社」になるために「赤い矢印」に集中することを基本方針としたものです。

- ・3つの重点テーマ
  - ① 更なるグローバル化(ONE TADANO、Wide & Deep)
  - ② 耐久性アップ(6つの鍵)
  - ③ 競争力強化(四拍子そろったメーカー)
- ・9つの戦略
  - ① 市場ポジションアップ
  - ② 商品力強化
  - ③ グローバル&フレキシブルものづくりへの取り組み
  - ④ 感動品質・感動サービスの提供
  - ⑤ ライフサイクル価値の向上
  - ⑥ ソリューションビジネスへの取り組み
  - ⑦ 収益力・資産効率のレベルアップ
  - ⑧ 成長基盤の確立
  - ⑨ グループ&グローバル経営基盤の強化

なお、2019年度は、「中期経営計画(17-19)最終年度の仕上げと次期中計の策定」・「赤い矢印」への集中と「黄色い矢印」への取り組み・「青い矢印」の揺れへの備え(両様の構え)と競争激化への対応を推進して参ります。

私たちがタダノグループは、「企業が社会や人との調和の中に生かされている存在」との認識のもと、地域社会・国際社会発展への貢献と地球環境の保全に役立つ事業活動を推進し、全てのステークホルダーの期待に応え、企業価値を最大化することで、「世界に、そして未来に誇れる企業」を目指します。

おかげさまで、当社は本年8月29日に創業100周年を迎えることができました。これも、ひとえに株主やお客様等ステークホルダーの皆様のご支援の賜と心より感謝申し上げます。

中間配当につきましては、創業100周年の記念配当1円を含め、1株14円とさせていただきますことにご決定いたしました。

株主の皆様には、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

## 営業の経過及び成果

日本向け売上高は、建設用クレーン・車両搭載型クレーン・高所作業車が揃って増加し、541億4千4百万円(前年同期比121.9%)となりました。海外向け売上高は、欧州向けを除き、全ての地域で増加し、461億5千9百万円(前年同期比121.9%)となりました。この結果、総売上高は1,003億4百万円(前年同期比121.9%)、海外売上高比率は46.0%となりました。なお、日本向け売上高は、2001年3月期の中間連結決算開始以降、第2四半期連結累計期間として過去最高となり、総売上高は、4年振りに1,000億円超えとなりました。

売上は増加しましたが、コストアップや製品構成の変化により売上原価率は悪化、また成長に向けた前向き投資もあり販売費及び一般管理費は増加しました。結果、営業利益は75億7千3百万円(前年同期比131.9%)、経常利益は72億6千2百万円(前年同期比128.0%)となりました。特別利益として4億8千7百万円の負のれん発生益を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は50億6千4百万円(前年同期比124.1%)となりました。

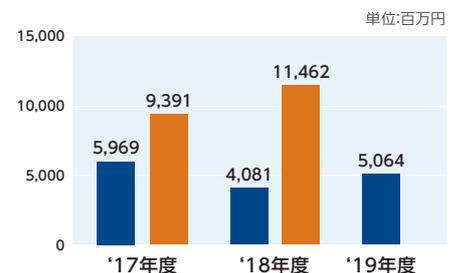
### ■売上高



### ■経常利益



### ■親会社株主に帰属する四半期純利益



■ 中間期 ■ 通期

# タダノグループの連結業績の概況

## タダノグループの主要品目別売上高の推移

### ■建設用クレーン

日本向け売上は、需要が増加する中、大型機種種の拡販に取り組み、249億8千4百万円(前年同期比139.5%)となりました。

海外向け売上は、欧州向けを除き、全ての地域で増加し、392億1千4百万円(前年同期比128.2%)となりました。

この結果、建設用クレーンの売上高は641億9千9百万円(前年同期比132.3%)となりました。

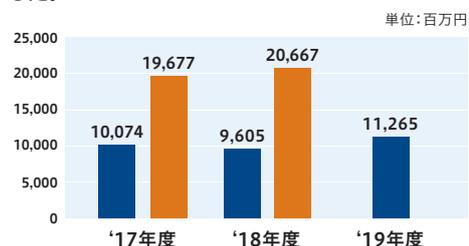


### ■車両搭載型クレーン

日本向け売上は、安全装置法制化と小型トラックの排ガス規制による駆け込み需要により、104億1千1百万円(前年同期比118.3%)となりました。

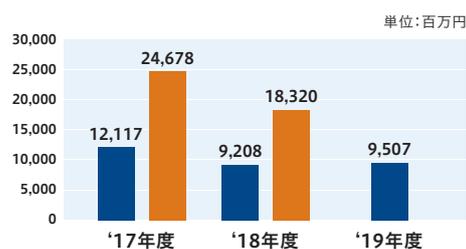
海外向け売上は、東南アジア・中東向けの拡販に注力し、8億5千3百万円(前年同期比106.2%)となりました。

この結果、車両搭載型クレーンの売上高は112億6千5百万円(前年同期比117.3%)となりました。



### ■高所作業車

小型トラックの排ガス規制による駆け込み需要の中、インフラ点検補修用途及び通信業界向け機種の上昇が減少、レンタル業界向けの上昇が増加し、高所作業車の売上高は、95億7百万円(前年同期比103.3%)となりました。

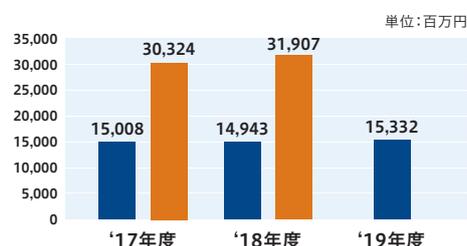


スーパーデッキ (高所作業車)



### ■その他

部品、修理、中古車等のその他の売上高は、153億3千2百万円(前年同期比102.6%)となりました。



# 連結財務諸表

## 第2四半期連結貸借対照表

(前期):2019年3月31日現在  
(当四半期):2019年9月30日現在

単位:百万円

| 科目        | 前期      | 当四半期    |
|-----------|---------|---------|
| (資産の部)    |         |         |
| 流動資産      | 186,156 | 233,109 |
| 現金及び預金    | 65,952  | 77,441  |
| 受取手形及び売掛金 | 46,699  | 46,768  |
| 電子記録債権    | 4,137   | 5,419   |
| 商品及び製品    | 28,358  | 42,666  |
| 仕掛品       | 20,400  | 33,267  |
| 原材料及び貯蔵品  | 13,997  | 20,552  |
| その他       | 6,746   | 7,368   |
| 貸倒引当金     | △ 136   | △ 373   |
| 固定資産      | 69,637  | 84,424  |
| 有形固定資産    | 52,597  | 65,967  |
| 建物及び構築物   | 11,964  | 24,634  |
| 機械装置及び運搬具 | 2,925   | 9,185   |
| 土地        | 23,056  | 24,834  |
| リース資産     | 558     | 997     |
| 建設仮勘定     | 12,528  | 2,416   |
| その他       | 1,563   | 3,899   |
| 無形固定資産    | 1,703   | 1,854   |
| 投資その他の資産  | 15,336  | 16,602  |
| 投資有価証券    | 7,675   | 7,232   |
| 繰延税金資産    | 7,036   | 8,183   |
| その他       | 1,618   | 1,520   |
| 貸倒引当金     | △ 994   | △ 334   |
| 資産合計      | 255,793 | 317,534 |

| 科目           | 前期      | 当四半期    |
|--------------|---------|---------|
| (負債の部)       |         |         |
| 流動負債         | 71,306  | 117,278 |
| 支払手形及び買掛金    | 32,877  | 37,020  |
| 電子記録債務       | 8,914   | 7,632   |
| 短期借入金        | 10,638  | 46,114  |
| リース債務        | 222     | 913     |
| 未払法人税等       | 3,826   | 3,316   |
| 引当金          | 1,719   | 2,489   |
| 未払金          | 6,349   | 6,217   |
| 未経過割賦販売利益    | 41      | 98      |
| その他          | 6,714   | 13,475  |
| 固定負債         | 29,461  | 43,120  |
| 社債           | 10,000  | 10,000  |
| 長期借入金        | 8,920   | 9,634   |
| リース債務        | 383     | 2,462   |
| 繰延税金負債       | 91      | 90      |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 2,109   | 2,109   |
| 退職給付に係る負債    | 7,317   | 14,920  |
| その他          | 639     | 3,903   |
| 負債合計         | 100,768 | 160,399 |
| (純資産の部)      |         |         |
| 株主資本         | 156,011 | 159,429 |
| 資本金          | 13,021  | 13,021  |
| 資本剰余金        | 16,853  | 16,853  |
| 利益剰余金        | 128,776 | 132,194 |
| 自己株式         | △ 2,640 | △ 2,640 |
| その他の包括利益累計額  | △ 2,035 | △ 3,338 |
| その他有価証券評価差額金 | △ 609   | △ 1,019 |
| 繰延ヘッジ損益      | △ 0     | —       |
| 土地再評価差額金     | 1,270   | 1,270   |
| 為替換算調整勘定     | △ 2,139 | △ 3,101 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △ 556   | △ 489   |
| 非支配株主持分      | 1,049   | 1,044   |
| 純資産合計        | 155,025 | 157,135 |
| 負債純資産合計      | 255,793 | 317,534 |

## 第2四半期連結損益計算書(累計)

(前四半期):2018年4月1日から2018年9月30日まで  
(当四半期):2019年4月1日から2019年9月30日まで 単位:百万円

| 科目                                 | 前四半期   | 当四半期    |
|------------------------------------|--------|---------|
| 売上高                                | 82,272 | 100,304 |
| 売上原価                               | 60,382 | 74,195  |
| 割賦販売利益繰延前売上総利益                     | 21,890 | 26,108  |
| 未経過割賦販売利益戻入                        | 141    | 27      |
| 未経過割賦販売利益繰入                        | 19     | 84      |
| 売上総利益                              | 22,011 | 26,051  |
| 販売費及び一般管理費                         | 16,267 | 18,478  |
| 営業利益                               | 5,743  | 7,573   |
| 営業外収益                              | 178    | 192     |
| 営業外費用                              | 249    | 503     |
| 経常利益                               | 5,673  | 7,262   |
| 特別利益                               | 6      | 492     |
| 特別損失                               | 9      | 16      |
| 税金等調整前四半期純利益                       | 5,669  | 7,739   |
| 法人税、住民税及び事業税                       | 1,899  | 3,173   |
| 法人税等調整額                            | △ 330  | △ 488   |
| 法人税等合計                             | 1,569  | 2,684   |
| 四半期純利益                             | 4,100  | 5,054   |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失 | 19     | △ 9     |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益                   | 4,081  | 5,064   |

## 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書(累計)

(前四半期):2018年4月1日から2018年9月30日まで  
(当四半期):2019年4月1日から2019年9月30日まで 単位:百万円

| 科目                   | 前四半期     | 当四半期     |
|----------------------|----------|----------|
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー   | 2,431    | 1,775    |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー  | △ 11,042 | △ 24,451 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,086    | 34,911   |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額  | △ 586    | △ 632    |
| V 現金及び現金同等物の増減額      | △ 8,111  | 11,602   |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高    | 86,624   | 65,753   |
| VII 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 78,513   | 77,355   |

# 会社概要 (2019年9月30日現在)

## 概要

|         |  |
|---------|--|
| 商号      | 株式会社タダノ<br>TADANO LTD.   |
| 資本金     | 13,021,568,461円 (発行済株式の総数 129,500,355株)                          |
| 設立      | 1948年8月24日   |
| 従業員数    | 単独1,445名 連結3,461名 ※ Demag 事業 1,731名含まず                           |
| 事業内容    | 建設用クレーン、車両搭載型クレーン及び高所作業車等の製造販売                                   |
| 本社      | 香川県高松市新田町甲34番地   |
| 工場      | 高松工場 (高松市)、志度工場 (さぬき市)、香西工場 (高松市)、<br>多度津工場 (香川県多度津町)、千葉工場 (千葉市) |
| 研究所・試験場 | 技術研究所 (高松市)、三本松試験場 (東かがわ市)                                       |
| 支店・営業所  | 10支店・23営業所   |
| 海外事務所   | 北京事務所、中東事務所、モスクワ事務所、バンコク事務所                                      |

## グループ会社

子会社 38社 関連会社 2社 ※Demag事業取得により子会社8社・関連会社1社増加

### 日本(計11社)

(株)タダノアイメス (株)タダノアイレック (株)タダノエステック 他8社

### 欧州(計13社)

タダノ・ファウン GmbH タダノ・デマーグ GmbH [ドイツ] 他11社

### 北米(計3社)

タダノ・アメリカ Corp. タダノ・マンティス Corp. [アメリカ] 他1社

### その他(計11社)

タダノ・アジア Pte. Ltd. [シンガポール] タダノ・オセアニア Pty Ltd [オーストラリア]  
タダノ・エスコーツ・インディア Pvt. Ltd. [インド] タダノ・タイランド Co., Ltd. [タイ] 他7社



タダノ・デマーグ GmbH [ドイツ] Dinglerstraße 工場 (左) 及び Watterscheid 工場 (右)

## 株主メモ

|              |   |
|--------------|---|
| 事業年度         | 毎年4月1日から翌年3月31日まで   |
| 定時株主総会       | 毎年6月  |
| 期末配当金支払株主確定日 | 毎年3月31日   |
| 中間配当金支払株主確定日 | 毎年9月30日   |
| 基準日          | 定時株主総会については毎年3月31日<br>その他必要がある場合には、あらかじめ公告して定めます。   |
| 公告の方法        | 電子公告により、当社ホームページ (www.tadano.co.jp) に掲載いたします。ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。  |
| お取扱窓口        | 証券会社等に口座をお持ちの場合、住所変更や買取請求等株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社等経由で行っていただくこととなりますので、お取引の証券会社等へご連絡をお願いいたします。証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)、下記のお取扱店にてお取扱いいたします。なお、支払明細の発行に関するお手続きにつきましては、みずほ信託銀行の下記連絡先にお問合せください。 |
| お問合せ先        | 〒168-8507 東京都杉並区和泉 2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部<br>☎0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)   |
| お取扱店         | みずほ証券 本店および全国各支店<br>プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) でもお取扱いいたします。<br>みずほ信託銀行 本店および全国各支店 <sup>(※)</sup><br>(※) トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。  |
| 未払配当金のお支払    | みずほ信託銀行 本店および全国各支店 <sup>(※)</sup><br>みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)<br>(※) トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。  |

## 役員

|            |                       |
|------------|-----------------------|
| 代表取締役社長    | 多田野 宏一                |
| 代表取締役副社長   | 鈴木 正                  |
| 取締役・執行役員専務 | 奥山 環                  |
| 取締役・執行役員専務 | 氏家 俊明                 |
| 取締役・執行役員専務 | 西 陽一朗                 |
| 取締役        | 吉田 康之 <sup>(※)</sup>  |
| 取締役        | 野口 由典 <sup>(※)</sup>  |
| 執行役員 常務    | 飯村 慎一                 |
| 執行役員 常務    | 高梨 利幸                 |
| 執行役員 常務    | 橋倉 荘六                 |
| 執行役員 常務    | 澤田 憲一                 |
| 執行役員       | 程 箭                   |
| 執行役員       | インゴ・シラー               |
| 執行役員       | イエンス・エネン              |
| 執行役員       | 川本 親                  |
| 執行役員       | 藤野 博之                 |
| 執行役員       | 高木 啓行                 |
| 執行役員       | 多田野 有司                |
| 執行役員       | 池浦 雅彦                 |
| 執行役員       | 林 宏三                  |
| 執行役員       | 徳田 裕司                 |
| 執行役員       | 五味 幸雄                 |
| 執行役員       | 官野 耕一                 |
| 執行役員       | 合田 洋之                 |
| 執行役員       | 森田 士朗                 |
| 常勤監査役      | 児玉 義人                 |
| 常勤監査役      | 北村 明彦                 |
| 常勤監査役      | 井之川 和司 <sup>(※)</sup> |
| 監査役        | 三宅 雄一郎 <sup>(※)</sup> |

(※) 社外取締役及び社外監査役

## ホームページのお知らせ

ホームページにアクセスしていただきますと、当社の各種情報をご覧いただけます。



www.tadano.co.jp

